

平成26年 秋季号

農業委員会 だより

発行日 平成26年10月1日

編集と発行

仙台市農業委員会

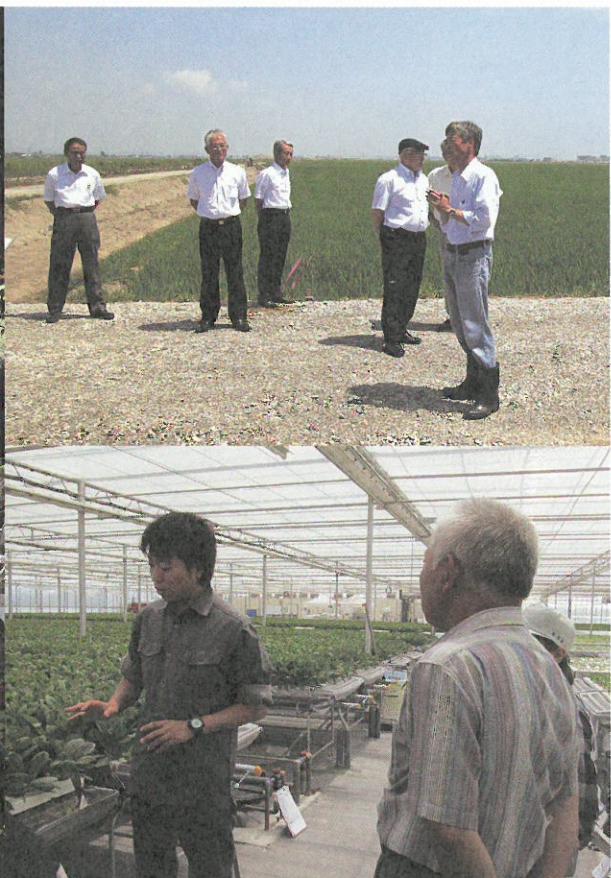
仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

TEL 022(214)4308(直通)

仙台市



柳生旬彩 ひだまり



(農)井土生産組合

(株)みちさき

農政部会視察研修会を開催しました

農政部会では、市内の復興状況や六次産業化を取り巻く現状について伺うため、7月15日(火)に視察研修会を開催しました。

はじめに、宮城野区蒲生地区の㈱みちさき（代表 菊地守氏）が運営する大規模な養液栽培施設を訪ねました。栽培管理にIT技術を活用し、サラダほうれん草など多種の野菜を栽培する様子を見せていただきました。

この後、復興に向けて米やトマトなどの栽培に取り組む、若林区井土地区の(農)井土生産組合（代表 鈴木保則氏）を視察し、鈴木組合長より作付再開に至るまでの道のりを伺いました。

太白区柳生地区の農家レストラン「柳生旬彩 ひだまり」（代表 佐藤郁子氏）では、昼食を使つた六次産業化の取り組みについて、お話を伺いました。

**女性農業者の皆様との
懇談会を開催しました**



7月8日(火)、JA仙台六郷支店において、六郷支店管内の女性農業者の皆様との懇談会を開催しました。

はじめに、農業委員会活動の説明を行った後、女性農業者の皆様から、農業を行つていく上での日頃感じていることを、お話ししていただきました。

六郷地区は、市内有数の野菜生産地で、レタスやほうれん草などの軟弱野菜の栽培や稻作が盛んで

おり、なかなか休日が取れない現状や、その様子を見ている子どもたちに農業を継いでもらうためにどうしたらしいか、高齢化が進み農地の管理ができなくなつた方が増えてきた、といった悩みが話されました。

また、地区で農業をしていく上では、祭りや清掃作業、消防団活動などを通じて、地域に溶け込んでいくことも重要な意見が出されました。

農業委員会では、これからも継続して女性農業者の皆様のご意見を伺つて活動に活かしてまいります。懇談会に参加していただいた皆様、貴重なご意見ありがとうございました。



**地区振興委員会を
開催しました**

の意見が寄せられました。西部地区では、イノシシやハクビシンによる獣害対策や中山間地域の農業振興策について、東部地区では農地の周辺施設等の管理の問題が出されました。

また、JAや農業委員会の改革案に対する意見も出されました。各地区から寄せられたご意見等については、今後建議要望として農業施策に反映させていきたいと思っています。

7月22日(火)から8月4日(月)まで

の日程で、各区ごとに農業委員、業務推進員、認定農業者の出席により、今年度第一回目の地区振興委員会を開催しました。

市経済局農林部の職員の方より、「農地中間管理事業」等について情報提供をしていただき、質疑応答の後、意見交換が行われました。出席した皆様からは、情報提供を受けた多面的機能支払交付金や農地中間管理事業を中心に、多く



**業務推進員の皆様が
委嘱されました**



農地パトロールの様子

農業委員会では、平成26年から3年の任期で、業務推進員64名を委嘱いたしました。

業務推進員の皆様にはそれぞれの地区において、担い手の確保・育成や、農地の利用集積、農家の意見および要望の情報収集活動など、農業委員のさまざまな業務をサポートしていただきています。

今年度これから活動としては、農地パトロールの実施や地区振興委員会などを予定しています。

今年度これから活動としては、農地パトロールの実施や地区振興委員会などを予定しています。

農地パトロールの実施や地区振興委員会などを予定しています。

今年度これから活動としては、農地パトロールの実施や地区振興委員会などを予定しています。

**柵で囲つて
イノシシ侵入お断り!!**



このため、早め早めに対策をとる必要があり、協議会の皆さんは汗だくになりながら設置作業を行っていました。

仙台市では、このような侵入防

止柵設置支援とあわせ、イノシシ捕獲強化対策として、捕獲わなの整備や捕獲報奨金制度、地域ぐるみの捕獲対策などを進めています。

問い合わせ先

農政企画課内

仙台市農作物有害鳥獣対策協議会
(214-8334)

仙台市農作物有害鳥獣対策協議会
(214-8334)



**水稻直播栽培も
収穫期を迎えました**

宮城野区岡田地区の水稻直播田も収穫期を迎えました。

5月中旬のラジコンヘリによる直播きでは、約3haの水田にか



生産にあたつた岡田生産組合(代表 遠藤源二郎氏)では、今後も、管理技術をさらに工夫していきたいということです。

その後も、いもち病や害虫の被害を防ぐ努力を重ねた結果、稻は順調な生育をみせ、この秋の収穫となりました。

生産にあたつた岡田生産組合(代表 遠藤源二郎氏)では、今後も、管理技術をさらに工夫していきたいということです。

かつた時間は、機械の調整時間も含めて2時間ほどでした。同じ面積を田植機で植えたら、1日でも終わらなかつたかも知れないとことです。

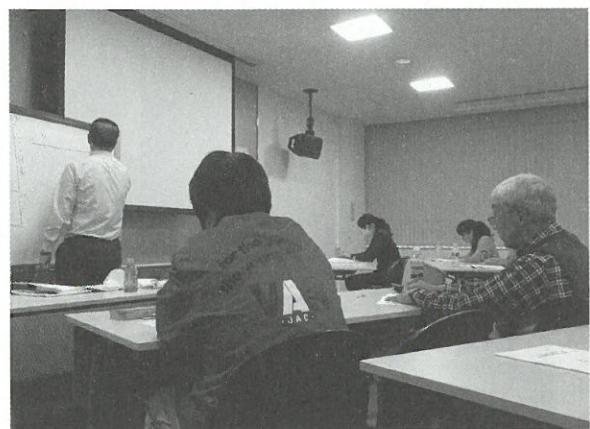
直播にはいくつかの方法がありますが、今回は鉄コーティング種子を使用しました。直播栽培では播種後に精密な水管理が必要なため、苗立ちまで苦労したそうです。

経営改善研修会の開催について

対象者 市内の農家の方などなたでもご参加ください。

会場 仙台市役所8階ホール
(青葉区国分町3-17-1)

日 時 平成26年11月7日(金)
午後2時から4時15分まで



各種申請書の様式は ホームページから取得 できます

農地転用に関する各種申請書類、農地相続の届出用紙は、仙台市農業委員会ホームページからダウンロードできます。

ホームページアドレス
<http://www.city.sendai.jp/dl/s/nogyo.html>



市民交流推進活動のお知らせ

参加を希望される方は11月25日(火)まで、農業委員会事務局でお申し込みください。

◆講演「食のちから」(仮題)
講師 農漁家レストラン松野や
代表 松野 三枝子 氏

◆情報提供「農地の相続税納税猶予制度について」
講師 仙台北税務署 職員

◆申込先
農業委員会事務局振興係
(214-4353)

◆日 時
平成26年12月1日(月)、2日(火)、
3日(水)、午後1時～4時まで
※3日間通じでの受講となります。

◆会 場
JA仙台本店3階第2会議室
(宮城野区新田東2-15-2)

農業委員会では、11月11日(火)に「第26回仙台市収穫まつり」に参加し、農業委員会の活動についての紹介や牛乳の試飲会などを行います。
ぜひ会場へお立ち寄りください。

初めての方にもわかりやすい複式簿記(基礎)講習会を開催します。
講師 吉田徹税理士行政書士事務所
代表 吉田 徹 氏

◆申込先
農業委員会事務局振興係
(214-4353)

◆対象者
市内の農家の方などなたでも参加ください。

老後の備えは農業者年金で安心！

女性農業者の皆さんへ あなた自身の年金を！



老後の備えは万全ですか？

現在65歳の農業者年金加入者の平均余命は、男性が22年(87歳)、女性が27年(92歳)です。女性の老後は男性以上に長い道のりです。

日本人の平均余命は、男性84歳、女性89歳となっており、農業者年金加入者の平均余命の方が長くなっています。

農業者年金は女性農業者の長い老後をしっかりサポートします。

家族経営協定を結べば保険料の国庫補助も受けられます。

認定農業者で青色申告をしている夫と家族経営協定を結んで農業経営に参画している妻も保険料の国庫補助が受けられます。

農業者年金は女性の農業経営への参画をしっかり応援します！

農業者の老後の生活の収入は、国民年金+農業者年金が基本です！

国民年金の支給額は月額最高6万4千4百円、夫婦お二人で12万9千円です。一方、高齢農家の家計費は夫婦お二人で23万8千円が必要となるデータがあります。→月額約10万円不足！

農業者年金は国民年金の不足分をしっかりカバーします。



農業者年金へのご加入がご主人だけでは、先にご主人が亡くなった時、妻であるあなたの老後の支えは国民年金だけになってしまいます。

一人一人の備えが大切です。

◆ 農業者年金に 夫のみ加入 した場合と 夫婦で加入し た場合の比較 ◆

	夫と妻は同年齢で、農業者年金へは30歳で保険料月額2万円で通常加入し、農業者年金加入者の平均余命(男性87歳、女性92歳)まで生存するとして比較	
	65歳～87歳 の年金額(夫婦)	88歳～92歳 の年金額(妻のみ)
ケース1 農業者年金に 夫のみ 加入	<input type="radio"/> 国民年金 夫:月額 6万4千4百円 妻:月額 6万4千4百円 計:月額 12万8千8百円	<input type="radio"/> 国民年金 妻:月額 6万4千4百円
	<input type="radio"/> 農業者年金 夫:月額 4万6千4百円	<input type="radio"/> 農業者年金 なし
合計:月額 17万5千2百円		合計:月額 6万4千4百円
ケース2 農業者年金に 夫婦で 加入	<input type="radio"/> 国民年金 夫:月額 6万4千4百円 妻:月額 6万4千4百円 計:月額 12万8千8百円	<input type="radio"/> 国民年金 妻:月額 6万4千4百円
	<input type="radio"/> 農業者年金 夫:月額 4万6千4百円 妻:月額 3万9千6百円 計:月額 8万6千円	<input type="radio"/> 農業者年金 妻:月額 3万9千6百円
合計:月額 21万4千8百円		合計:月額 10万4千円



(注) 農業者年金の試算額については、65歳までの運用利回り2.5%、65歳以降の予定利率は1.05%として行っています。



あなたの出番です

宮城野区岩切にお住まいの

伊藤 佳代子さん

にお話しを伺いました。

A Q 岩切に嫁いでどう思いますか?

昔ながらの良い所も残つていって自然に親しめ、とても環境に恵まれている所だと思います。

A Q 農家の生まれですか?

普通のサラリーマンの家庭の次女として生まれました。農業とはあまり縁のない生活をしていました。

A Q 農家に嫁いだきっかけは?

サラリーマンの家庭でしたが、

A Q 農業についてどう思いますか?

今は、農機具などの性能も良くなり、かなり楽に作業ができるようになっています。でも、機械ではできない作業も残っていて、人の手の力を改めて実感しています。

まわりの方々から、「伊藤さんの野菜はおいしいので、他の野菜は食べられないよ」と言われるのもうれしいですね。

A Q あなたの楽しみは?

結婚後結成したバレーボールのチームで、ママ友と一緒にプレーして、心と体のリフレッシュをすることが楽しみです。

これから夢は?

小さい子どもたちにも安心して食べさせることのできる野菜を、家族一緒に作っていきたいと思います。

(聞き手・赤間敬委員)

両親の祖父母宅はどちらも農家だったので、両親と一緒に手伝いに行つっていました。そういう環境だったのでも農業への抵抗はなかつたのと、逆に未知の世界への興味もあつたと思います。

がんばります

太白区山田地区

伊藤 卓さん



ました。

そして今年で7年目ですが、毎年去年の自分には負けないようにがんばっています。いつか自分がすごいと思った先輩がたに、すごいと思われる農家になれるよう、限界を決めずに何事にも挑戦し続けて、死ぬまでがんばり続けたいと思います。

(担当・庄子榮一郎委員)

農業委員会位置図

青葉区一番町4の7の17（小田急仙台ビル5階・三越仙台店南隣）駐車場は市役所本庁舎駐車場をご利用ください。



編集後記

実りの秋、ずつしりと重い稲穂。今年は台風の被害も少なく、好天に恵まれ、いよいよ最後の収穫です。

事故に注意しながら安全に農作業をして、豊作の喜びを味わいましょう。

(編集副委員長 松原菊男委員)